

科 目 群	科 目 区 分 等	科 目 名	担 当 教 員 名	対 象 学 年 次	学 期
専門科目	2 単位 保育の内容・方法	乳児保育Ⅱ	小渕由利子	1 年次	秋

授業のキーワード	保育実践力を身に付ける。
授業の概要・目的	乳児を集団で保育する保育所という場における具体的な課題を検討する。保育計画や指導計画を立てるなど保育形態と保育の環境構成を自ら考える力を養う。あわせて、保育記録のつけ方や評価のしかたについても具体的に習得し、保育士としての応用力を身に付ける。
履修のアドバイス・前提科目等	保育者として職務についたときには、社会の動きも視野に入れて乳児期にある一人の人間の尊厳をまもり、育むことに喜びを見出し、責務と共に誇りを持って生きることにつながって欲しいと卒後にまで願いをこめて望ましい保育者像を考察する。

### 授業展開

	テ マ	内 容		テ マ	内 容
第 1 講	子どもの育ちと食事。乳児力レンダー作りについて	乳幼児期の食行動を理解する。	第 9 講	子育て環境の変化と乳児保育	変わらない少子化の流れと子育て支援の方向性
第 2 講	授乳、離乳期、前期幼児期の食の悩み考え方	よく聞かれる相談内容と基本的な考え方を学ぶ	第 10 講	多様な保育ニーズに応えうる保育所職員の人間性・専門性	保育所職員に求められるもの
第 3 講	職員との協力体制、家庭との連携	職員の協力体制、家庭や地域との連携について学ぶ	第 11 講	子どもに優しい家庭、保育所、地域になるために	すべての就学前の子どもに教育と保育を提供し、すべての子育て家庭を支援する「認定子ども園」の成立
第 4 講	乳児保育を支える保育の計画	(乳児) 保育になぜ計画が必要か	第 12 講	情報の共有とプライバシー保護の視点	
第 5 講	保育計画、指導計画－環境による保育	現場の指導計画の作成に向けて	第 13 講	チームワークと自己評価	
第 6 講	次の保育に生かす記録	保育日誌、児童票の実際	第 14 講	専門職としての責務	
第 7 講	家庭とのパートナーシップによる保育	家庭とのパートナーシップはなぜ必要か	第 15 講	定期試験	
第 8 講	地域との連携－子育て支援	乳児保育実践を生かした地域子育て支援センター～地域に開かれた保育所	評 価 方 法	総合評価。授業への取り組み、レポート、筆記試験。	
備 考 (関連する資格・試験等)	保育実践、事例研究、グループ討議など重ねる。機会を見つけながら実物の「赤ちゃん」に触れてください。演習はみなさんの積極性と自主性を求められる授業形式です。楽しみながら授業に参加してください。共に作り上げていきましょう。				
使用する教科書（必ず購入してください）				参 考 文 献	
0・1・2歳児マニュアル 川原左公編著 ひかりのくに新保育指針				全国保育士会倫理綱領ガイドブック 柏女靈峰監修 全国保育士会編 適宜紹介していく	